別記様式１

令和　　年　　月　　日

　高知県知事　様

受注者 住所

氏名

　以下のとおり、特例監理技術者として他工事と兼務することについて、発注者の承諾を得ましたので提出します。

――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

承　諾　書

下記工事の監理技術者について、特例監理技術者として他工事との兼務を承諾します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 | ： |
| 工事番号 | ： |
| 契約日 | ：高知県発注の場合（執行機関の長のみ） |
| 工期 | ： |
| 監理技術者名 | ： |

令和　　年　　月　　日

発注者　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　○○土木事務所長　　印

別記様式２

特例監理技術者の配置にかかる確認事項

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ﾁｪｯｸ項目 | 確認資料 | 確認事項 |
| □ |  | 兼務する工事が社会機能の維持に不可欠な工事（維持委託業務等を含む。）でないこと。 |
| □ | ① | 低入札価格調査制度の調査対象工事でないこと。 |
| □ | ② | 同一の特例監理技術者が配置できる工事の数は、同時に２件までであること。 |
| □ | ③ | 特例監理技術者が兼務できる工事は、特例監理技術者として職務を適正に遂行できる範囲内にあること。具体的には、工事現場の相互の距離が10ｋｍ程度以内の近接した場所であること。 |
| □ | ④ | 特例監理技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回及び主要な工程の立会等の職務を適正に遂行できること。 |
| □ | ⑤ | 特例監理技術者と監理技術者補佐との間で常に連絡が取れる体制であること。 |
| □ |  | 監理技術者補佐を専任で配置すること。 |
| □ | ⑥ | 監理技術者補佐は、主任技術者の要件を満たしている者のうち、１級施工管理技士補を有する者又は１級施工管理技士等により監理技術者の資格を有する者であること。なお、監理技術者補佐の建設業法第27条の規定に基づく技術検定種目は、特例監理技術者に求める技術検定種目と同じであること。 |
| □ | ⑦ | 監理技術者補佐は、受注者と直接的かつ恒常的（３ヶ月以上）な雇用関係にあること。 |
| □ | ⑧ | 監理技術者補佐が担う業務等について、明らかにすること。 |
| □ | ⑨ | 兼務する工事の発注者に本工事との兼務について承諾を得ること。 |
| □ |  | 上記項目を全て満たしている。 |

レまたは■を記載すること

【要件を確認するための資料の例】

①②特例監理技術者が兼務する工事のＣＯＲＩＮＳの写し等

③位置図等（Ｗｅｂマップサービス等のルート検索画面の写しで可）

④⑤⑧業務分担、連絡体制等を記載した書類

⑥監理技術者補佐の資格を有する書類（一級施工管理技士等の国家資格者などの合格証等）

⑦監理技術者補佐の直接的かつ恒常的（３ヶ月以上）な雇用関係を証明する書類（健康保険証等）

⑨承諾書（別記様式１等）

※要件を確認するための資料は、落札決定後に「現場代理人・技術者届」に添えて提出する。

様式３

※特例監理技術者及び監理技術者補佐を配置する場合の記載例

現場代理人・技術者届

令和　　年　　月　　日

高知県知事　　様

受注者　住所

　氏名

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| 工事番号 |  |
| 工事場所 |  |
| 契約予定金額 | ￥ | 下請施工予定金額 | ￥ |
| 現場代理人 |  |  | 生年月日 | T・S・H　　年　　月　　日 |
| 他の工事（国、県、市町村等全て）の現場代理人又は技術者との兼務はありません。健康保険証、雇用保険、賃金台帳等の常勤写しは別紙のとおりです。 |
| 監理技術者補佐 |  |  | 生年月日 | T・S・H　　年　　月　　日 |
| 資格等 | 一級土木施工管理技士補 |
| 他の工事（国、県、市町村等全て）の現場代理人又は技術者との兼務はありません。健康保険証、雇用保険、賃金台帳等の常勤写しは別紙のとおりです。 |
| 特例監理技術者 |  | △△　△△ | 生年月日 | T・S・H　　年　　月　　日 |
| いずれかに○ |  | 他の工事（国、県、市町村等全て）の現場代理人又は技術者との兼務はありません。なお、兼務の必要が生じた場合は、別途協議します。 |
| ○ | 他の工事（国、県、市町村等全て）との兼務状況は別紙のとおりです。 |
| 健康保険証、雇用保険、賃金台帳等の常勤写しは別紙のとおりです。 |
| 監理技術者資格者証写し貼り付け欄 |